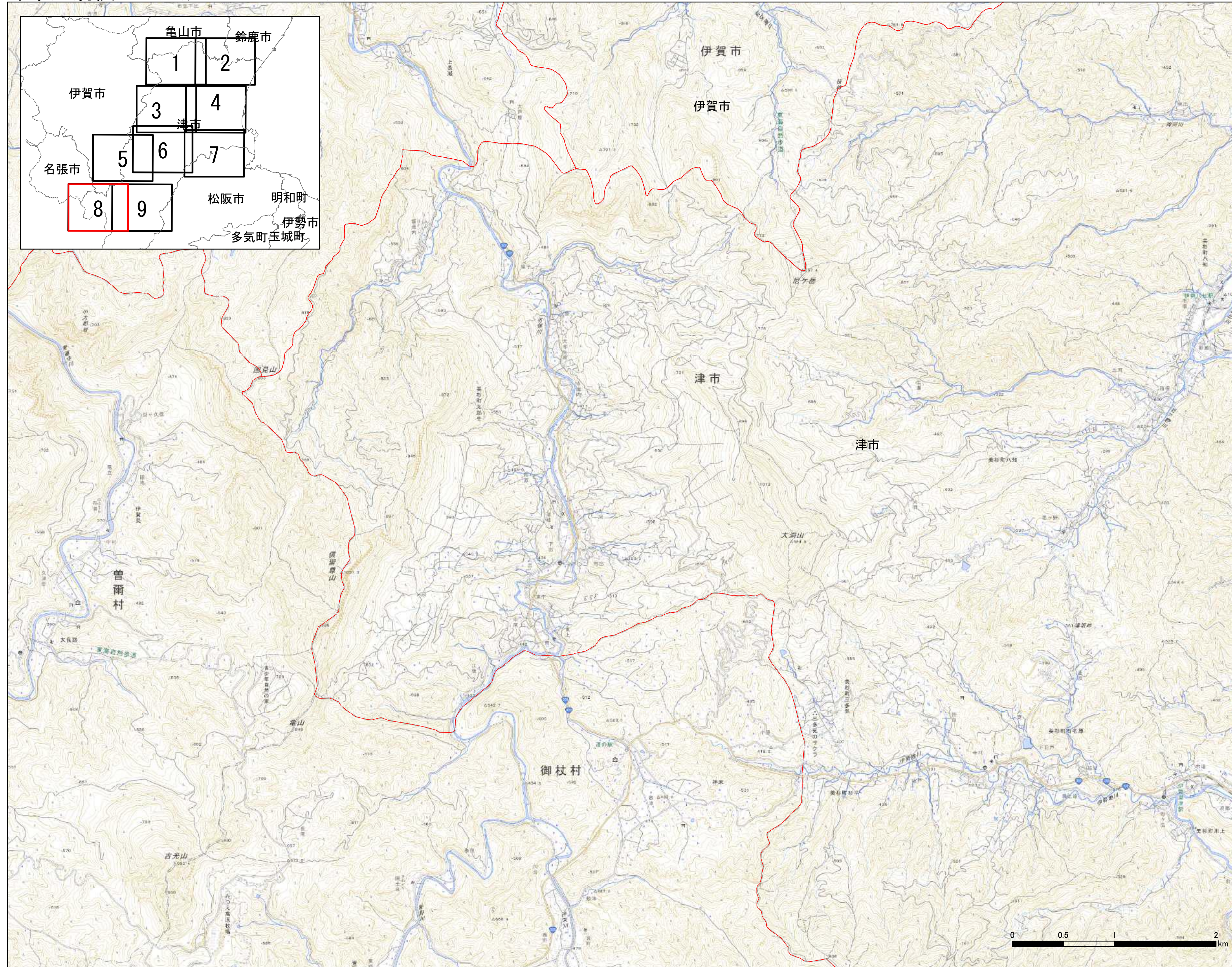


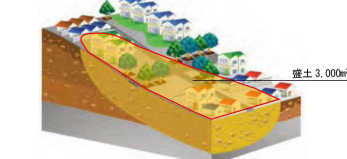
津市大規模盛土造成地マップ (8)

本マップは造成前後の地形の変化をもとに抽出した盛土を示したものです。
 造成前地形は昭和46年、49年、55年の旧津市地形図及び都市計画図(1/2,500)を用いています。
 造成後地形は三重県市町総合事務組合の「2017 三重県共有デジタル地図(数値地形図2,500(道路線1,000))」を使用しています。
 盛土の抽出に用いた資料より古い地形図等が確認された場合、盛土が追加される可能性があります。また、盛土の位置・規模は今後の調査により見直されることがあります。

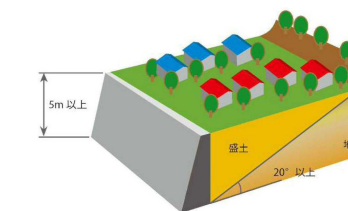


このマップは、大規模盛土造成地のおおよその位置及び種類を示したものです。
 マップに示されている位置が必ずしも地震時に被害が発生して危険というわけではありません。

・谷埋め型
 谷を埋め立てた宅地で盛土の面積が3,000㎡以上の盛土造成地



・腹付け型
 傾斜地盤上に盛土した宅地で、盛土する前の地盤面の傾斜が20°以上かつ、盛土の高さが5m以上の盛土造成地



凡例

大規模盛土造成地

■ 谷埋め型 (52か所)

■ 腹付け型 (0か所)

凡例

— 市町境界